令和4年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

1 施設の概	要											
施設名称		松本市大原	・神谷・入口	山クラインカ	ブルテン	,		管課 農 EL		果(梓川支所内) 33141		
所在地		大原:奈川2213-29、奈川576-1、入山:奈川4678-1 <mark>設置年月</mark> H7~H16										
施設設置目的	的	遊休農地を有効活用し、都市と農村の交流による農山村の活性化を図る。										
施設概要・記	没備	1 区画数 60区画(大原:35区画、神谷:18区画、入山:7区画) 2 1区画の規模 敷地約200㎡~350㎡、ラウベ24~50㎡、畑:80~150㎡ 3 年間使用料金 244,400~398,090円 4 使用期間 1年間(更新可、最長5年間まで)										
指定管理者名(選定方式)	ながわ楽農	倶楽部管理網	組合(特命)								
指定期間		令和3年4	月1日~令	和8年3月3	31日							
指定管理者の 主な業務	 の	・施設及び		関する業務 管理に関する こ関する事務		、市長の	りみの権	限に属する	事務を	除く業	誘	
利用料金制の	の導入	なし	委託料方式									
		利用区	区分等	利用目標	票	利用	実績	対目標比	(%)	対前:	年比(%)	
		年間利用者	数(人)	14,	, 640		10,601		72.4%		110.6%	
施設の利用料	犬 況											
		(特記事項)										
		指定管理者収支(令和4年度) 市の収支										
		年度記		収支第			令和4年度決				F度決算	
		項目 指定管理料	金額 9 438 000	項目 指定管理料	金額 9 438		項目 取金収入	金額 17, 213, 260	利用料		金額 16,907,710	
	収入 (歳入)	諸収入	179, 000		265 322	,019 基金 ,508 諸収 ,470	繰入金	3, 192, 200		入金	2, 200, 000 20, 893	
		計	9, 617, 000	計	10, 211	007	計	20, 420, 089		1	19, 128, 603	
事業収支 (単位:円)		人件費	4, 369, 000			,590 人件			人件費		19, 120, 003	
(半位・口)		維持管理費 負担金 租税公課	4, 905, 000 340, 000	維持管理費 【内訳】 ·消耗品 ·修繕費 ·使用料		,274 維持 指定 K費 基金		5, 187, 055 9, 438, 000 5, 680, 000	維持管 指定管	理費 理料	4, 129, 592 9, 438, 000 5, 561, 011	
	支出 (歳出)				ほか 498 35	, 000 , 030 , 544						
		計	9, 617, 000	計	9, 925	438	計	20, 305, 055	Ī	†	19, 128, 603	
			,, , , , , , , ,			, 130	μі	20,000,000			17, 120, 000	
	損益	PI	0		286, 5			115, 034			17, 120, 00	

2 市 (所管課) による評価

指定管理者の事業計画書(提案書)の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。 評価の手段は、実績報告書(毎月)及び事業報告書(年度終了時)の点検並びに立入検査(随時)等によるものです。

			評	価	の	基	準	
,	Ą	(1.0)	高いレベル	で実施さ	れており、	高く評価	西できる。	
	В	(0.7)	事業計画書	(提案書) どおり通	歯切に実施	をされており、	問題は見られない。
(С	(0.5)	事業計画書	(提案書)どおり概	祝実施で	されていたが、	一部に不適切な部分が確認され、改善に向け対応中または対応済みである。
	D	(0.0)	不適切な部	分が確認	されたので	で、改善を	を指示したが、	未対応または改善の見込みがなく、指定管理者の取り消しを含め検討する必要がある。

小計 63

大項目	中項目	評 価 項 目	配点	評価	評価の根拠
	市民の平等利用	1 合理的な理由なく利用者を制限や優遇するなど、市民の平等な利用を妨げていないか	2	В	公平性が確保されており、アンケートからも問題はみられない。
管	職員の労働条件	2 労働関係法令等を遵守し、業務従事者の正当な労働条件を確保しているか	2	В	労働モニタリングにチェック項目により確認を行い、問題はみられなかた。
管 理 基 準	在 操练工用为4年	3 災害時や緊急時等に適切な対応がとれる体制となっているか	2	В	災害時等の行動マニュアルが定められ、また緊急時は利用者全員に一斉メールが配信するなど、体制整備が行われている。
準対	危機管理対策 	4 指定管理者の責に帰すべき事由による損害賠償等のリスクに対応しているか	2	В	施設内の巡回や、利用者からの情報収集などから施設内に潜在するリスクの洗い出しを行い、利用者の事故を防止するための対策が講じられている。
춦	個人情報保護	5 個人情報等や業務上知り得た秘密の保護について、書類・電子データ等のセキュリティ対策を講じているか	2	В	個人情報の書類等については、人目につきにくい場所に保管し、管理ををしている。
	情報公開	6 情報公開や監査請求を理解し、適切な対応を行っているか	2	В	経理担当が、本施設専用の会計簿により管理し、情報公開、監査請求に対処できる内容になっている。
	団体の概要	7 団体の経営状況は良好であり、経営の安定性を欠く点はないか	4	В	財務モニタリングチェック項目により、分析した結果特に問題は見られなかった。
	凹体の概安	8 当該施設管理運営をサポート・バックアップする体制はあるか	2	В	地元町会長が管理組合の役員に就いており、地元町会等のサポート・バックアップがとれる体制となっている。
	管理運営	9 市が示す設置目的及び施設運営方針を理解し、仕様書に示した業務を適切に行っているか	5	В	設置目的、管理運営業務を理解した事業計画となっている。
		10 市や関係団体等と緊密に連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか	3	В	報告書類も適切に作成され、市担当者との連絡も密に行われる等、責任を持って管理運営に携わっている。
A+A-	組織・体制	11 職員体制や配置人員は適切であるか	3	В	日報等で確認したところ、人員配置、シフト体制等に問題はなく、管理運営上は適切である。
管 理	利田和联 7 14年17	12 現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切であるか	2	В	施設毎に配置された管理人や専任の事務局員は施設の管理運営、維持管理作業の経験者であり、指揮系統、責任権限も明確になっている。
能力	働き方改革の推進	13 働き方改革に積極的に取り組んでいるか	2	В	働き方改革について周知し、業務の効率化や常務従事者の意識を高め、長時間労働を行わないようにしている。
,,	職員研修・人材育成	14 職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか	2	В	農業指導等については、組合内で情報を共有するようにしており、農業経験を生かした栽培指導が利用者に好評である。
	経理及び 事務処理等	15 会計処理の基準等に基づき、適正に事務処理が行われているか	3	В	専用の会計帳簿により、適切な経費管理をしている。
		16 業務の第三者委託の範囲、委託先は適切に実施されているか	2	В	法律に定められた点検や専門性の高い機械・設備等の保守点検等の管理業務は専門業者に委託に出すなど適切に事務処理をされている。
		17 業務報告や事業報告を適切に作成し、期限までに報告されているか	3	В	報告書は適切に処理されている。
	安全管理	18 事故防止等の安全対策は明確で、職員の教育・訓練は実施されているか	4	В	緊急時の対策として安全講習が行われており、緊急時対応が従事者に徹底されている。
		19 管理区域、業務範囲について的確に把握し、適切に管理運営を行っているか	4	В	事業計画書どおりに適切に行われており、独自の企画運営も行っている。
	業務内容	20 施設の設置目的を把握し、施設の効用を最大限に発揮する事業運営を行っているか	5	В	施設の設置目的を理解し、また利用者のニーズにあった事業を行うなど、事業計画に基づき実施しており、問題はない。
		21 年間の事業量が適切に実行されているか	3	В	仕様書に定められた開場期間で、事業計画書に基づき適切に事業を実施している。
施	地域との連携	22 地域の住民や団体等との連携に積極的に取り組んでいるか	2	В	周辺整備や交流事業など、地元町会等と連携を図りながら、事業を行っている。
設の	利用促進	23 施設の利用率の向上に努めているか	4	В	HP等により利用者促進に努めており、また施設見学の要望にも積極的に取り組んでいる。
運	利用者サービス向上	24 利用者の利便性や満足度を高めるため、具体的な方策を講じているか	5	В	農園で使用する肥料の共同購入や、新規利用者の希望に沿った苗の購入、また長期間来れない利用者に代わり除草、農薬散布等の補助を行っている。
営	障がい者等への配慮	25 障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理がなされているか	3	В	駐車場やラウベへの進入路の整備等を行うなど、高齢者等の利用に配慮した管理が行われている。
	苦情・要望等への対応	26 利用者アンケート等を適切に実施し、苦情や要望、意見等に適切に対応しているか	3	В	利用者に対してアンケート調査を実施し、改善に努めている。
	セルフモニタリング	27 セルフモニタリングが適切に行われているか	3	В	作成される報告書から、適切に行われていることが確認できる。
	環境への配慮	28 エネルギー削減等の具体的な目標を定め、その達成に向けて取り組んでいるか	2	В	節電に努めており、また利用者のごみの分別も指導・管理するなど積極的に取組んでいる。
経済性	経費削減・業務効率化	29 経費節減や業務効率化に取り組んでいるか	5	В	指定管理者自らが、施設の点検や修繕を行うなど経費の縮減や業務効率化を図っている。
小土 <i>小</i> 月 1工	事業報告及び決算	30 支出総額は事業計画書の範囲内か、又事業計画とおり収入が確保できたか(又は、利用者を確保できたか)	4	В	積極的な募集活動等により、年度末の利用率は100%となった。

3 利用者による評価

(協定書で指定管理者に実施を義務付けている利用者アンケートの内容)

	実施時期	6~7月					
利用者アンケート	調査対象	奈川地区クラインガルテンラウベ利用者					
	調査方法	ラウベ全利用者へのアンケート(回答者28名)					
調査結果	別紙のとお						
利用者からの意見 要望・苦情等	別紙のとお	i)					

指定管理者による自己評価

令和4年度の 自己評価	自己評価 ・農業指導や農作業補助、日常の施設管理等を通じ、利用者と良好な関係が築けている。 ・県外利用者が多い中、又、利用者が高齢者が多いことなどをふまえ、利用者間の感染への心配から利用者間、利用者と地域との交流も満足に行えなかった。 ・このような状況のなか、クラインガルテン独自の交流事業は開催方法等を検討し実施したい。 ・修繕要望(ドア、サッシ、網戸等、ガスコンロ等)についても予算に合わせ、順次修繕又は交換している。
要望・苦情への 対応状況	要望・苦情対応状況 ・施設老朽化による修繕については、緊急性の高いものから行っている。 ・随時、施設の巡回をして、駐車場や進入路の整地、また除草、雑木の伐採、柵の修理等 を行っている。 ・インターネット環境の整備の要望が多くあり、今後の課題になっている。
今後の目標	・ホームページ等を有効活用し、入居PR活動を積極的に行い、空き区画が出ないよう取り組みます。 ・コロナの状況を見ながら、利用者の交流、また地域と利用者との交流を積極的に進めます。 ・老朽化した施設、設備の改修の要望が多いため、早急な対応は、難しいが、順次改修をしていきたい。

5 市(所管課)による総合評価

	絲		字 評	価	(4段)	皆評価)	の	基	隼						
Α	(1. 0))	アンケ-	-ト調査網	詰果、セ	ルフモニ	タリン	グの内	容等を含	含め、	総合的観	点から高	ろく評価で	できる。	
В	(0. 7	7)	アンケー	- 卜調査結	果、セル	フモニタ	リング(の内容等	も含め、	総合的	観点から	標準を満	iたしてい	ると評価	できる。
С	(0.5	5)	アンケー	ト調査結果	及びセル	レフモニタ	リング	の内容等	、標準を	満たし	ているが、	今後改善	を必要と	するとこ	ろがある。
D	(0. 2	2)	改善すん	べき点が多	Sく、標	準に達し	ないと	判断す	る。	•					

【自主事業を実施している場合の評価】

・苗や、肥料の共同購入、耕運機、刈払い機及び各種機械の貸し出し等を行うなど、利用者のニーズに 沿

った取り組みを行っている。

【総合的な評価】

- ・施設の老朽化等に関する要望が多く出ているが、指定管理者に対する大きな苦情は出ていない。 ・クラインガルテン周辺の木の伐採、場内の除草や清掃などの管理は地元町会の協力も得ながら適正に 行われている。
- ・指定管理者が、自ら施設の修繕等の維持管理を実施するなど経費節減に努めている。 (大原: 木製柵、階段の取換、神谷: 冬季間の水道施設の水抜き、通水 入山: 木製柵取換) ・長期間来れない利用者のための除草や野菜の消毒作業なども積極的に行っている。

60

・ホームページの活用による利用率の向上に努め、成果が出ている。(年度末利用率100%)

45点以上60点未満

					-	
判	断	の	基	準		_
75点以上				「良好」		判
0点以上75点表	₹満			「適正」		

※「不可」の場合は、指定管理者の取消処分を含め、早急な改善対応の検討が必要

70 断結果 谪 正

評価

В

7

配点

10

点数

合計点数

【別紙】 3 利用者による評価

	実施時期 6~7月
利用者アンケート	調査対象 奈川地区クラインガルテンラウベ利用者
	調査方法 ラウベ全利用者へのアンケート
調査結果	・対象者60人 ・回答28人 (回収率46.7%) 【アンケート結果】 (各項目における未回答部は除く) ○施設について ・満足、やや満足:89.3%、やや不満、不満:10.7% (意見等)施設の老朽化、ロフトの階段危険、柵の改修、サッシを2重サッシに、TV環境整備、シャワー水圧不足、ガス台の老朽化 等 ○農園について ・満足、やや満足:100% (意見等)柵、仕切りの老朽化、管理人の指導、対応が良い。等 ○地域との交流事業のついて ・満足、やや満足:51.9%、やや不満、不満:48・1% (意見等)コロナの影響で地域交流はできないがしかたない。残念。段階的に進めてほしい。 ○利用者間の交流について ・満足、やや満足:78.6%、やや不満、不満:21.4% (意見)コロナで大人数が集まることは難しいが新しい人の顔もわからないので、屋外等で何かやった方がよい。(新しい人とのコミュニケーションが取りづらい。)
利用者からの意見 要望・苦情等	・設備が老朽化している。改修してほしい。防腐剤を支給してほしい。 ・お風呂に追い炊き機能が欲しい。 ・地上波デジタル放送が使えるようにしてほしい。 ・二重サッシにしてほしい。 ・農園の柵が壊れている。改修してほしい。不要な間伐材の利用でも。 ・ガス台が老朽化。 ・ウォシュレットを設置してほしい。 ・コロナ禍で地域との交流ができず残念 ・解らないことは多く教えていただき大変助かっている。 ・新しい人たちの顔もわからない。屋外等で何かやった方がよい。 ・新しい利用者とはコミュニケーションが取りづらい。 ・インターネット環境、電波の強度対応。 ・管理人の何時も素早い対応に感謝しています。 ・管理人の何時も素早い対応に感謝しています。 ・管内の桜は切らないでほしい。白樺もある程度の高さで切ってほしい。 ・申込者と滞在者の違いがある場合、新規の方を優先してほしい。 ・利用目的外使用している方がいる、目的を理解させ違反したときは退去させるべき。